



2020年4月28日

各 位

会社名	日本通運株式会社
代表者名	代表取締役社長 齋藤 充
(コード番号	9062 東証第1部)
問合せ先責任者	執行役員経理部長 大槻 秀史
(TEL	03-6251-1111)

特別損失・営業外費用の計上及び連結業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期の連結決算において、下記のとおり特別損失及び営業外費用を計上いたしましたので、お知らせいたします。

また、これらを受けて、2020年1月31日に公表した2020年3月期の連結業績予想と本日公表の実績において差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（のれん及び固定資産の減損損失）の計上について

2020年1月、当社の連結子会社である Traconf S. r. l.（本社：イタリア 以下、「TC社」）は、同じくイタリアで事業を展開する当社グループの Franco Vago S. p. A. 及びイタリア日本通運有限会社と経営統合し、シナジー効果を一気に加速・最大化させ、利益を更に生み出していく体制をスタートさせました。

しかしながらTC社の直近業績が、取得時の事業計画を下回っていることから、現在のTC社を取り巻く事業環境や経済情勢の変化を織り込み、また新型コロナウイルスの状況を見据えつつ事業計画を見直した結果、回収可能な将来キャッシュフローがTC社におけるのれん及び固定資産の帳簿価額を下回ったため、2020年3月期第4四半期において127億円の減損損失を計上いたしました。

2. 営業外費用（持分法による投資損失）の計上について

2020年3月末において、当社の持分法適用会社である Future Supply Chain Solutions Limited（本社：インド）の株価が、取得時の株価に比べ著しく下落したため、2020年3月期第4四半期において持分法による投資損失を76億円計上いたしました。

3. 連結業績予想との差異について

2020年3月期通期 連結業績予想数値との差異

(百万円未満切捨て)

(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2020年1月31日公表)	百万円 2,080,000	百万円 60,000	百万円 65,000	百万円 40,000	円 銭 426.55
今回実績 (B)	2,080,352	59,224	57,434	17,409	185.06
増 減 額 (B - A)	352	△775	△7,565	△22,590	
増 減 率 (%)	0.0	△1.3	△11.6	△56.5	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	2,138,501	79,598	85,802	49,330	515.13

4. 業績予想との差異の理由

連結の経常利益は、上記の持分法による投資損失により、当初の見込みとの差異が生じました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の持分法による投資損失及び減損損失の計上により、当初の見込みとの差異が生じました。

以 上